



三根東小だより ～夢にチャレンジ東っ子～

学校だより No.17
令和元年12月24日
みやき町立三根東小学校
文責 校長 馬場崎 壮彦

【学校教育目標】

夢や希望を持ち、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
「夢にチャレンジ東っ子」のキャッチフレーズのもと、子どもたちのよさや可能性を見つけ伸ばし、子どもたちが夢や目標の実現に向かって一歩一歩踏み出すための力（生きる力）を育んでいきます。

2学期のご協力に感謝します。充実した冬休みになりますようよろしくお願いします。

今学期も、保護者や地域の皆様のご支援とご協力によって、充実した教育活動を行えたことを感謝申し上げます。子ども一人一人の学習・生活面を振り返り、今学期での成長を感じているところです。これからも、子ども一人一人の健全な成長やよさ・可能性の伸長に向けて、3学期も尽力してまいります。今後も、ご相談されたいこと等ありましたら、遠慮なくご連絡ください。

冬休みについては、お子様の健康・安全にご留意され、有意義な冬休みをお過ごしください。新年が、皆様にとってすばらしい年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

終業式では、2学期の子どもたちの頑張りを振り返り、充実した冬休みになるように話をしました。

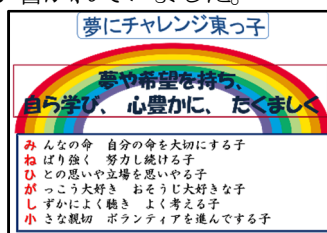
今日で2学期が終わり、明日からは皆さんが楽しみにしている冬休みが始まります。

2学期は、体育大会、修学旅行、親子ふれあい活動、講演会、感謝の会など、たくさんの行事がありましたが、どれも皆さんがしっかり頑張ったので、立派な成果を収めることができました。地域の方や保護者の方からも、たくさんのお褒めの言葉をいただいています。

さて、皆さんは今日、担任の先生から2学期の通知表をいただきます。担任の先生方が、皆さんのよいところや努力したところ、こんなことを頑張ればもっとよくなるころなどが書かれていました。

示しているのは、三根東小の皆さん一人一人が、こんな子どもに育ってほしいという目標です。このような姿や頑張りを見せた人がたくさんいました。2学期の皆さんの成長を感じることができて、とてもうれしく思いました。

お家へ帰ったら家族の方々と一緒によく読んで、これからも自分のよいところをさらに伸ばしてほしいと思います。



明日から冬休みになり、新しい年になる節目を迎えます。

次の3つのことを心に留めて、三根東小の子どもとして、冬休みを過ごしてほしいと思います。

○ いのちを大切にすること、思いやりをもって人に接すること

くれぐれも安全面には十分気を付けて、たった一つの命を大切にします。1月8日の始業式には全員元気な姿を見せてください。

○ 進んで挨拶をすること

三根東小の皆さんが褒められることのひとつが挨拶です。休み中は、地域の方に会う機会もたくさんあるでしょう。進んで挨拶をしましょう。

そして、お家の方々にも1年間お世話になった感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

○ 夢や目標をもって、それに向かって努力すること

得意なこと、新しいこと、そして、自分が好きなことだけでなく、苦手なことにも「こんなことをがんばろう」ということを見つけて、粘り強く努力することが大切です。

新しい年が始まるにあたって、自分のめあてをしっかり立てましょう。

安全に楽しく冬休みを過ごして、3学期の始業式からよいスタートをきっていきましょう。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。

12月11～13日までの3日間、環境・ボランティア委員会の子どもたちが朝の時間帯に募金活動を行いました。集まった募金については、みやき町社会福祉協議会を通じて、困っている方々への支援等に役立てていただきます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



三根かなシール会様から三根の小・中学校のために多額の寄付をいただきました。

この度、三根かなシール会（会長 本田浩二様）の解散に伴って、「地域の将来を担う子どもたちのために貢献したい」と三根校区小・中学校に百万円分の寄付をいただきました。

本校では、図書をはじめ、電子オルガン、ポータブルワイヤレスアンプなどを購入して教育活動に役立てる予定です。

この場をお借りして、みやき町商工会内三根かなシール会様に重ねてお礼申し上げます。



今年度第2回の学校評議員会を開催しました。

12月7日（土）に、第2回学校評議員会を開催しました。感謝の会に参加していただいた後、本校のこれまでの教育実践の成果や課題等について協議をし、本校の取組や家庭・地域での子どもたちの様子などについても意見交換等を行いました。その中で、今回は、ゲームやSNS等の長時間使用や保護者としての対応の在り方等が話題に上りました。子どもの生活習慣の乱れや体調不良、学習時間の減少等、現在もご家庭で苦慮されていることがあるのではないのでしょうか。

三根校区PTAでは、学校と家庭が協力して、よりよい環境づくりやネットトラブル等の未然防止など、子ども一人一人の健全な育成に向けて、次のとおり「三根校区ネットワーク五原則」の取組をお願いしています。新年を迎えるこの機会に、あらためて、ご家庭でタブレット端末等の使い方について、親子で十分に話し合い、ルールを決めて使用するようお願いいたします。

三根校区ネットワーク五原則

- 1 使用時間を決め、終了時刻を相手に伝える。
- 2 個人情報絶対に載せない。
- 3 危険なサイトを開かない（フィルターをかける）。
- 4 誰かを傷つける表現や、自分が誤解される表現がないか、確認してから送信する。
- 5 電子通信機器を寝室に持ち込まない。

また、これからの時期、子どもたちはクリスマスやお正月を迎えて、思いがけないお金を得る機会が増えます。オンラインゲームによる高額請求（課金トラブル）の被害も考えられます。

次の県教育委員会からのリーフレットもぜひ一読ください。特に、「ゲームについての確認や話し合い」、「クレジットカード番号やセキュリティコードの適正管理」、「インターネットへ接続できる端末へのフィルタリングソフト等の設定」が、保護者の対応のポイントとして示されています。

ご家庭での「管理・確認・話し合い」をよろしく願います。

佐賀県

<http://www.pref.saga.lg.jp/>

子どものオンラインゲームでの「課金トラブル」を防ぎましょう！

お子さまのオンラインゲームの利用において、高額な請求が発生する「課金トラブル」が増えています。今一度、注意点を確認しておきましょう。

【Case1】

子どもが「無料」とうたうゲームで遊んでいたが、ゲームを有利に進めるためのアイテムを頼やしたと言われた。ゲーム内のごくごくは無料だと思い、安心していたら、何度もダウンロードをしたうえで、高額な請求書が届いてしまった。

【Case2】

オンラインゲームの登録の際に成年と偽って登録をして有料アイテムをこっそり親のクレジットカードで購入。少ない金額だから大丈夫だろうと思って、毎日次々と購入した。1ヶ月後、クレジットカード会社から高額な請求をうけてしまった。

「無料」だから大丈夫！

「大人」で登録した方が便利そうだし、バレないだろう

親のクレジットカードだから使ってもいいかな...

こんな金額 支払えない...

●はじめは「無料」と思っていたけど、夢中になるとついお金を使ってしまう、という人が少なくありません。

●ほとんどのゲーム会社は、未成年が有料サービスを利用する場合、上限を設けています。

●未成年であっても年齢を成年と偽って登録して利用した場合、契約を取り消すことが難しくなります。

●クレジットカードは契約者以外が使用することは禁止です。家族間であっても使用してはいけません。

トラブルを防ぐためのポイント

- ①家族でゲームについて確認し、話し合う。
- ②保護者はクレジットカードの管理に注意する。
- ③端末に登録してある情報の管理を確認する。
- ④「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」機能などを行って、インターネット利用の管理をして、安全に利用できるようにする。

「管理・確認・話し合い」が大事！

① スマートフォンやゲーム機の仕組みについて確認する。

② 子どもが遊んでいるゲームが、無料か有料か、有料ならば何が有料なのか、再確認する。

③ クレジットカードについては契約者に管理責任があることを認識し、利用明細は毎月確認する。

④ 端末に登録してある情報の管理を確認する。

一度でもクレジットカードを利用したことがある場合、登録した情報が保存されているのが一般的。そのままの状態では、本人以外でもクレジットカードを利用でき、その利用は本人の利用と認識されるので心当たりのある方は、クレジットカード情報の保存の有無や状況を確認する。

家族で話し合って、利用金額や時間などのルールを決めて、守りましょう！

消費者ホットライン

TEL 0952(24)0999

FAX 0952(24)9567

メール: shouhisoudan@pref.saga.lg.jp

9:00~17:00

土日祝日（年末年始を除く）も受付可。

相談無料です！

佐賀県消費生活センター

TEL 0952(24)0999

FAX 0952(24)9567

メール: shouhisoudan@pref.saga.lg.jp

Copyright © 2019 Saga Prefecture. All Rights Reserved.